

第22回 LC テクノプラザ プログラム

主催 (公社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
共催 (公社) 日本化学会、(公社) 日本薬学会
後援 一般社団法人 日本分析機器工業会
期日 2017年1月19日(木)・20日(金)
会場 横浜情報文化センター(7Fの情文ホール及び大会議室)

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/index.php>

[住所: 横浜市中区日本大通 11 番地、電話 045-664-3737、交通アクセス: みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口より直結、JR 根岸線「関内駅」より徒歩 10 分]



登録費 一般 6,000 円、学生 3,000 円。当日受付にてお支払い下さい。

情報交換会 1月19日(木) 17時30分より開催します。参加費 4,000 円は当日お支払い下さい。

横浜探訪ツアー 1月20日(金) セッション終了後、16:15 に横浜情報文化会館を出発し徒歩で横浜三塔、横浜港大棧橋、山下公園などを散策し、中華街に到着後バイキングを楽しみます。参加費 2,000 円は受付時にお支払い下さい。

講演分類 ①集中テーマ：(A)前処理における諸問題、(B)分離における諸問題、(C)検出・データ解析における諸問題、(D)未解決の諸問題、教訓的失敗例、
②一般テーマ、③LC テクノレビュー、④LC/MS 基礎技術講座、⑤体験講演、
⑥特別講演

発表形式 ・口頭発表（液晶プロジェクター）
・ポスター発表（横 120 cm × 縦 175 cm）

口頭発表 質疑応答を含めて集中テーマ、一般テーマは各 20 分（希望によって 30 分まで延長可）、LC テクノレビュー、LC/MS 基礎技術講座、体験講演、特別講演は各 30 分。

ポスター発表 発表者は 1 日目の 11 時までに横 120 cm, 縦 175 cm のスペースにポスターを貼り終え、2 日目の 15 時以降に撤去して下さい。1 日目の 15 時から、各自 120 秒以内で内容を紹介して下さい（パワーポイント使用可）。

座長へのお願い（交渉中の方を含む）

ご担当の講演の 15 分前までに、受付にお立寄り下さい。また、講演時間を厳守して進行戴きますようお願い致します。

LC テクノレビュー 新技術や製品紹介のための講演枠です（1 講演 30 分で 20,000 円）。①申込講演数、②講演題目・発表者名、③連絡先（電話も）を明記し、1 月 10 日（火）までに下記に電子メール等でお申し込み下さい。

機器・カタログ展示 横幅 180 cm、奥行き 60 cm、高さ 72 cm の台を使用します。1 小間につき、機器展示は 30,000 円、カタログ・書籍展示は 10,000 円。展示ご希望の方は、①希望する展示の種類、②申込小間数、③連絡先（電話・FAX 番号も）を明記し、1 月 10 日（火）までに電子メールでお申し込み下さい。なお、展示申込は先着順に受付け、満小間になり次第締切ります。

LC テクノレビュー・展示申込先 第 21 回 LC テクノプラザ実行委員会
[E-mail:nakamura@jsac.or.jp]

問い合わせ先

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
（公社）日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会 第 22 回 LC テクノプラザ実行委員長 中村 洋 [E-mail : nakamura@jsac.or.jp]

1 日目 (1 月 19 日、9 : 50 - 19 : 30)

9 : 20 - 午前受付 (細野寛子、橘田 規、松本真理子)
会場全般 (高橋 豊、榎本幹司)

総合司会 : 内田丈晴 (化学物質評価研究機構)

9 : 50 - 9 : 55 世話人開会挨拶 伊藤誠治 (東ソー)

9 : 55 - 10 : 00 実行委員長挨拶 中村 洋 (東理大)

集中テーマ (A) 前処理における諸問題

10 : 00 - 10 : 30 (座長 : 坂 真智子)

AO1 タンパク質バイオアナリシスの諸問題と対策

(日本ウォーターズ) ○佐々木俊哉

集中テーマ (B) 分離における諸問題

10 : 30 - 11 : 00 (座長 : 熊谷浩樹)

BO2 LC の常識は正しいの? ①疎水性の高い逆相固定相は保持が大きい?

②逆相アルキル基は立ち上がっている, 寝込んでいる? 濡れている, 濡れていない? (クロマニックテクノロジーズ) ○長江徳和, 塚本友康

11 : 00 - 11 : 30 (座長 : 長江徳和)

BO3 逆相×逆相による 2D-LC のメソッド開発

(アジレント・テクノロジー) ○熊谷浩樹

11 : 30 - 12 : 00 (座長 : 望月直樹)

BO4 DOPA の配合変化により生じる化合物の誘導体化法を用いたキラル分離
検討

(帝京大薬) ○永村尚吾、安田 誠、福内友子、山岡法子、馬渡健一、
金子希代子、中込和哉

12 : 20 - 午後受付 (阿部敬子、市川進矢) 会場全般 (坂 真智子、寺田明孝)
写真撮影 (児玉竜二)

集中テーマ (D) 未解決の諸問題、教育的失敗例

13:00-13:30 (座長: 児島清秀)

DO5 有機化学的アプローチによるマイコトキシン分析

(横浜薬大) ○望月直樹

体験講演

13:30-14:00 (座長: 三上博久)

EO6 インドにおける試薬事情

(東京化成工業) ○井上剛志

特別講演

14:00-15:00 (座長: 常吉俊宏)

LO7 我が国農政の基本的な課題と展開方向 (仮)

(農林水産省 東海農政局 企画調整室長) ○坂 治己

ポスター紹介

15:00-16:00 (座長: 内田文晴、榎本幹司、神田武利、小林宏資、
瀧内邦雄、寺田明孝)

集中テーマ A 前処理における諸問題

AP8 SFE/PrepSFC-MS 切替システムの活用

(日本分光) ○寺田明孝、佐藤泰世

AP9 低濃度試料における容器への吸着と低吸着バイアルの開発 (島津ジーエ

ルシー¹、島津製作所²) ○村越幹昭¹、福澤興祐¹、佐藤友紀¹、浅川直樹²

AP10 新規固相抽出充填剤 Oasis PRiME HLB による回収率、再現性、マトリ

ックス効果の改善 (日本ウォーターズ¹、Waters Corp.²) ○松本真理子¹、
Kim Haynes²、Xin Zhang²、Kim Haynes²、Jonathan P. Danaceau²、
Erin E. Chambers²

AP11 高精確な分析法のためのヒト血漿中のアミノ酸安定性の把握
(味の素) ○加藤由美子、大貫隆史、吉田寛朗、中山 聡

AP12 毛髪中ニコチン及びコチニン分析における前処理法の検討
(帝京大薬) ○高橋さやか、高橋秀明、安田 誠、馬渡健一、福内友子、
山岡法子、金子希代子、中込和哉

集中テーマ B 分離おける諸問題

BP13 コアシェルタイプのイオン交換型樹脂の開発とそれを用いた希少糖の
溶離行動 (第24報) (女子栄養大学) 根岸由紀子、○三友俊一

BP14 表面多孔質粒子に結合した C30 固定相の評価
(クロマニックテクノロジーズ) ○塚本友康 長江徳和

BP15 粒子径 2 μ m 以下のコアシェル型 C18 および全多孔性 C18 の分離評価
(クロマニックテクノロジーズ) ○長江徳和、塚本友康

BP16 低密度 ODS 修飾モノリスシリカキャピラリーカラムを用いた多成分ペプ
チドの分離向上の検討 (信和化工) ○小林宏資、助川麻友、和田啓男

BP17 メタボロミクス・リポドミクスにおける LC/MS/MS-メタルフリーカ
ラムの有用性-
(化学物質評価研究機構) ○中野裕太、坂牧 寛、内田丈晴

BP18 極性化合物分析における諸問題とカラム選択
(日本ウォーターズ¹、Waters Corp.²) ○朝日優介¹、Bonnie A. Alden²、
Thomas H. Walter²、Jacob N. Fairchild²、Babajide、Okandeji²、
Jim Cook²、Daniel P. Walsh²

BP19 光照射蛍光検出 HPLC による 3-ヒドロキシアントラニル酸とシン
ナバリン酸の分離検討 (帝京大薬) ○海老塚榛華、鳥飼晃司、
馬渡健一、安田 誠、福内友子、山岡法子、金子希代子、中込和哉

BP20 UHPLC/SFC 自動切換によるキラル分離のメソッドスカウティング
(島津製作所) ○松本恵子、寺田英敏、内方崇人、舟田康裕、山口忠行

- BP21 ニコチン由来発蛍光性化合物の分離検討
(帝京大薬) ○深谷 龍、奥隅里奈、安田 誠、馬渡健一、福内友子、
山岡法子、金子希代子、中込和哉
- BP22 アダマンチル基を修飾した充填剤の特性と応用～極性化合物の溶離
挙動～ (資生堂) ○神田武利、荒井裕子、植村真樹
- BP23 LC/MS、LC/MS/MS での利便性に関する逆相クロマトグラフィー補完
機能の真贋-Biphenyl 官能基の有用性-
(Restek 日本支社)○内海 貝、吉岡浩実、渡邊一夫

集中テーマ (C) 検出・データ解析における諸問題

- CP24 フォトダイオードアレイ検出器を用いた新たな解析手法
(島津製作所¹, エーザイ²) ○ 藤村大樹 ¹、山口忠行 ¹、柳沢年伸 ¹、
堀江勘太 ²、加藤 隆 ²、新瀬俊太郎 ²
- CP25 汎用マイコンを用いた HPLC 用インテグレーターの作成と評価
(病態解析研) ○大塚悠一、菱沼義寛、岡橋美貴子、本庄 勉、星野忠夫
- CP26 LC/MS/MS/MS におけるペプチドのバイオアナリシスへの適用
(東レリサーチセンター) ○廣川順一、櫻井 周、竹澤正明

集中テーマ (D) 未解決の諸問題、教育的失敗例

- DP27 糖タンパク質のO-グリコシド結合型糖鎖の解析における課題
(東レリサーチセンター) ○森脇有加、太田里子

一般テーマ (G)

- GP28 脱塩システムを用いたリン酸塩緩衝液条件でのオンライン LC/MS 分析
(エムエス・ソリューションズ) ○清水幸樹、高橋 豊
- GP29 コアシェルタイプ充填剤を用いたカラムおよび ECD 検出器による
Acarbose の分離分析
(城西大薬¹、女子栄養大²) ○鳴海祥恵¹、三森秋穂¹、井上 裕¹、

三友俊一²、根岸由紀子²、金本郁男¹

- GP30 マイコトキシンスクリーニングシステムによる一斉分析と判定表示方法の検討
(島津製作所) ○森田あずさ、中島みのり、大垣内誠、山口忠行
- GP31 高感度・高分解能 MS 分析における溶媒選択
(和光純薬工業) ○鈴木裕樹、黒岡正治、伊藤友樹
- GP32 リアルタイム PCR を用いた環境水中レジオネラ属菌の迅速検出法の開発 I
(静岡理科大学¹、(株)東海分析化学研究所²) ○水野恵里香¹、
都田桃華¹、夏目訓良²、大場恵史²、常吉俊宏¹
- GP33 エチレングリコールオリゴマーの LC-MS による分析条件の検討
(栗田工業) ○榎本幹司
- GP34 イオンクロマトグラフィーによる医薬品中の残留溶媒分析
(東レリサーチセンター) ○杉浦啓方、大野美季、竹澤正明
- GP35 LC/MS/MS を用いた定量分析における諸問題
(東レリサーチセンター) ○竹澤正明
- GP36 キュウリ果実の主要な内生植物ホルモンの網羅的分析
(新潟大農) ○児島清秀、高田真裕香

ポスター発表コアタイム

16:00-17:20 (モジュレーター: 石井直恵、伊藤誠治、細野寛子、阿部敬子、
市川進矢、加藤尚志、西岡亮太、上中麻規子、大塚克弘)

情報交換会

17：30－19：30（司会：岡橋美貴子、写真撮影：児玉竜二）

- （1）実行委員長挨拶
- （2）来賓挨拶
- （3）2017年液体クロマトグラフィー努力賞表彰 渡邊京子氏（島津製作所）
研究業績：Parallel LC-MS システムの構築と応用技術の開発
- （4）2015年度ベストマガナイザー賞表彰 児玉竜二氏（住友金属鉱山）
第285回研究懇談会（2015年3月20日、於 オルガノ株式会社本社）
討論主題：HPLC 関連機器の保守・メンテナンス
- （5）第21回 LC テクノプラザベストプレゼンテーション賞受賞者表彰
 - ・ベストオーラルプレゼンテーション賞
長江徳和氏（クロマニックテクノロジーズ）
 - ・ベストポスタープレゼンテーション賞
水越利巳氏（味の素）
 - ・ベストテーマ賞 A 部門（前処理における諸問題）+ C 部門（検出・データ解析における諸問題）+ D 部門（未解決の諸問題、教育的失敗例）
藤村大樹氏（島津製作所）
 - ・ベストテーマ賞 B 部門（分離における諸問題）
中野裕太氏（化学物質評価研究機構）
 - ・ベストテーマ賞 G 部門（一般テーマ）
松本恵子氏（島津製作所）
- （6）ラッキーパーソン・プレゼント抽選会

2 日目（1 月 20 日、10：00－16：05）

9：30－ 午前受付（石井直恵、望月直樹） 会場全般（加藤尚志、上中麻規子）
写真撮影（児玉竜二）

総合司会：神山和夫（ハウス食品）

集中テーマ（c） 検出・データ解析における諸問題

10：00－10：30（座長：松本真理子）

CO37 2-MCPD 脂肪酸エステルの間接分析法における内標準補正法の代替
（ハウス食品グループ本社）○神山和夫、宮崎絹子

10：30－11：00（座長：神山和夫）

CO38 ジペプチドの網羅的分析
（味の素）○陰山直子、中村美奈、新保和高、中山 聡、宮野 博

一般テーマ

11：00－11：30（座長：岡橋美貴子）

GO39 ラジカル消去作用を持つラクトフェリン由来ペプチドの探索（第2報）
（帝京大薬）○平野花奈、高萩梨沙、安田 誠、福内友子、山岡法子、
馬渡健一、金子希代子、中込和哉

液体クロマトグラフィー努力賞受賞講演

11：30－12：00（座長：宮野 博）

HO40 Parallel LC-MS システムの 構築と応用技術の開発
（島津製作所）○渡邊京子

特別講演

13：00－14：00（座長：中込和哉）

LO41 小林製薬の開発体制について～「あったらいいな」をカタチにする～
（小林製薬）○大崎幸彦

LC/MS 技術講座 1

14:00-14:30 (座長: 竹澤正明)

TO42 LC/MS 分析概論 (エムエス・ソリューションズ) ○高橋 豊

LC/MS 技術講座 2

14:30-15:00 (座長: 高橋 豊)

TO43 LC/MS による食品分析 (日本冷凍食品検査協会) ○橘田 規

LC/MS 技術講座 3

15:00-15:30 (座長: 橘田 規)

TO44 LC/MS による生体成分分析 (第一三共) ○合田竜弥

LC/MS 技術講座 4

15:30-16:00 (座長: 合田竜弥)

TO45 LC/MS による医薬品分析 (東レリサーチセンター) ○竹澤正明

16:00-16:05 閉会挨拶 (中村 洋実行委員長)

横浜探訪オプションツアー

16:15- (ツアコン: 大塚克弘)

- ・参加希望者は氏名と所属を明記しメール (nakamura@jsac.or.jp) でお申し込み下さい。
- ・参加費 2,000 円は受付時にお支払い下さい。
- ・横浜情報文化センターを出て横浜三塔、横浜港大棧橋、山下公園などを散策し中華街へ徒歩で移動。
- ・レストラン (品珍閣 関帝廟通り店) に到着後、飲酒組 (別料金) とソフトドリンク組 (ソフトドリンクバーのサービス) に分かれて着席。飲酒組はお酒飲み放題の料金として 1,500 円を店でツアコンにお支払い下さい。
- ・17:00 より食べ放題 (136 品+季節料理 4 品、時間無制限) をスタート。